

平成26年度 北海道地域子ども会育成研究協議会 開催要綱

1. 主 旨 地域における子ども会活動推進にかかわる育成・指導上の問題点を明らかにするとともに望ましい子ども会活動のあり方や現在ある問題解決の具体的な方策について考え、どう実践に結び付けていくかを研究協議する。
また、その成果を道内各地の子ども会活動に反映させ、子ども会活動の充実を図る。
2. 期 日 平成26年10月11日(土)～12日(日)
3. 会 場 江差町 江差町文化会館
〒043-0052 江差町字茂尻71番地 TEL 0139-52-5115
4. 主 催 公益社団法人 全国子ども会連合会
一般社団法人 北海道子ども会育成連合会
5. 主 管 檜山地域子ども会育成連絡協議会
江差町子どもと父母の会連合会
6. 後 援 内閣府 厚生労働省 文部科学省
北海道 北海道教育委員会 社会福祉法人北海道社会福祉協議会
江差町 江差町教育委員会 社会福祉法人江差町社会福祉協議会
北海道新聞社 毎日新聞北海道支社 朝日新聞北海道支社
読売新聞北海道支社 函館新聞社
NHK函館放送局 北海道放送株式会社 札幌テレビ放送株式会社
北海道テレビ放送株式会社 北海道文化放送株式会社
株式会社テレビ北海道
檜山管内社会教育主事会
7. 協 賛 公益財団法人北海道青少年育成協会 公益財団法人北海道生涯学習協会
北海道社会教育委員連絡協議会 北海道公民館協会
一般社団法人北海道町内会連合会 江差町町内会連合会
8. 参 加 者 定 員 160名
参加範囲 子ども会育成者・指導者
青少年団体関係者
社会教育関係者
PTA関係者
社会福祉協議会関係者
地域における各種団体関係者
子どもについて関心のある方
9. 参加経費
- | | |
|------------|--|
| 1) 参加費 | 2,500円 |
| 2) 宿泊費 | ホテルニューえさし 6,480円(朝食、税込)
ツイン・和室で40名が定員です。
辻旅館 5,400円(朝食、税込)
和室で45名が定員です。 |
| 3) 情報交換会会費 | 5,000円(税込)
情報交換内はホテルニューえさしにて開催します。 |
- 注1 参加は原則的に宿泊とします。別紙申込書にご記入の上、道子連事務局までお申し込みください。
- 注2 宿泊なさる方は、申込書にどちらの宿泊施設を希望するか明記して下さい。
なお、定員がございますので先着順にて対応させていただきます。ご希望に沿えない場合がございますのでご承知おき下さい。
また、部屋数の関係で部屋割り上、1部屋、最大5名様までの相部屋となる場合もございますのでご了承下さい。
- 注3 情報交換会のみにご参加の方は情報交換会費が 5,000円となります。

10 / 11 (土)	受付	文化会館	開表 会彰 式式	事例発表	第1分科会 第2分科会 第3分科会	会場移動	情報交換会	ホテルニュー	一えさし
10 / 12 (日)	講演	ネット社会への対応	閉会式	10月11日の事例発表の前に国立大雪青少年交流の家よりお知らせがあります。					

11. 内 容 メインテーマ 「子どもをたくましく育む環境づくりを目指して」
 ～ 少子社会における体制作りを ～

- 1) 事例発表 「地域の各種団体との連携事業の実態」
 地域に子どもが少なくなったとはいえ、各種の青少年に関わる団体が活動しています。しかしながら、団体間のネットワークが構築されコミュニケーションを図ることが必要といわれていますが果たして現状はどうかを地元の活動を発表していただき、分科会への課題提起とします。
 発表者 江差町教育委員会社会教育課社会教育係長 澤田 博生 氏
 発表者 今金町子ども会連合会会長 中島 朋之 氏

- 2) 分科会
 第1分科会「地域の他団体との連携強化について」
 「よく学び、よく遊ぶ。遊びは子どもの栄養素」をモットーとしている本会は子ども会活動の中で仲間と共に楽しい活動をとおしてお互いが切磋琢磨できる場を作っていくことが目的です。とはいえ、少子化により地域の子どもの減少し本来の活動ができない現状であります。そこで、地域の少年に関する各種団体がいかに連携・協力した活動を展開するかについて研究します。
 助言者 檜山教育局教育支援課社会教育指導班主査 田中 尚史 氏
 助言者 檜山地域子ども会育成連絡協議会会長 片石 明廣 氏
 司会者 檜山管内社会教育主事会（江差町教育委員会） 田畑 雄史 氏

- 第2分科会「地域の少子化を子ども会はどう克服するか」
 単位子ども会の会員が4～5人以下という子ども会が急増しています。子どもの少ない中での活動とはどんなものがあるか。また、今までの町内会を基盤とした組織形態の見直しを含め組織形態のあり方等について研究します。
 助言者 国立大雪青少年交流の家次長 小堀 雄二 氏
 助言者 檜山教育局教育支援課長 元紺谷 尊広 氏
 司会者 檜山管内社会教育主事会（上ノ国町教育委員会） 大坂 拓巳 氏

- 第3分科会「子ども会を持続できる組織とするためには」
 子ども会は発足以来、地域活動として住民の大きな支援と協力により推進してきました。しかし、子ども会を支える育成者不足や財政の逼迫等による組織の脆弱化が進み、残念ながら現在は活動が停滞気味になっています。
 そこで、関係機関や行政との関係を見直し、今後の子ども会活動を再生させ末永く活動を続けるにはどのような運営体制作りを図るかについて研究します。
 助言者 北海道教育庁学校教育局参事（生徒指導・学校安全） 阿部 隆之 氏
 助言者 一般社団法人北海道子ども会育成連合会副会長 朝日 照夫 氏
 司会者 檜山管内社会教育主事会（せたな町教育委員会） 小林 笑 氏

なお、会場の都合によりご希望に沿えない場合もございますのでご了承ください。

- 3) 情報交換会 各地の子ども会活動の実態、育成活動の現状など情報の交換とそれぞれが地域の特産物を持ち寄り交換・交流を行います。

- 4) 講演 「ネット社会への対応」
 講師 北海道教育庁学校教育局参事（生徒指導・学校安全）主査 阿部 隆之 氏
 IT技術が進むにつれて、コミュニケーションのとり方が大きく変化してきています。インターネットの世界で自由に自分の意見を述べるこ

とができるようになった反面、子ども達が巻き込まれる事件・事故が多発し新たな問題となっています。このようなネットワーク社会の中で子どもを守るために、子ども会を含め地域社会はどのような対応が必要なのか、また、家庭との連携方法などについてご講演いただきます。

12. 参加申込方法

参加者は所属団体（市町村子連）をとおして参加費2,500円及び、宿泊費（情報交換会費を含む）1を添えて、9月25日（木）まで必着にて別紙申込書により道子連事務局へお申し込み下さい。原則としてお支払いは前納にてお願い申し上げます。

また、宿泊せずに情報交換会にご参加の方も参加費2,500円と情報交換会費5,000円の合計7,500円を添えて別紙の申込書により9月25日（木）必着にて道子連事務局へお申し込み下さい。

- 1 ホテルニューえさし希望の方は13,980円、辻旅館は12,900円となります。
- 2 同封の郵便振替用紙をご利用くだされば送金手数料はかかりません。（現金書留、銀行振込でも受け付けておりますが手数料は各自でご負担下さい）

申し込み先 一般社団法人北海道子ども会育成連合会
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 9F
北海道立生涯学習推進センター内
TEL・FAX (011) 271-4152

送金先 (銀行振込の場合) ・銀行名 北洋銀行 道庁支店
・口座番号 (普通) 0461390
・口座名 一般社団法人北海道子ども会育成連合会
会長 町村 信孝

13. その他

締め切り日を過ぎてのキャンセルの場合、参加費（2,500円）につきましてはいかなる場合もお返しできませんのでご了承ください。

原則的に安全共済会の会員でなければ参加できません。加入されていない方は加入手続きをお済ませの上、お申し込み下さい。

会場の場所は、別添のパンフレットをご参照下さい。

大会会場、ホテルには無料の駐車場がございますのでご利用ください。

ご不明な点がございましたら、道子連事務局までお問い合わせ下さい。

一般社団法人北海道子ども会育成連合会
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 9F
北海道立生涯学習推進センター内 TEL・FAX (011) 271-4152
メール doukoren@yahoo.co.jp http://www.doukoren.com/

江差町への公共交通機関 JR利用ですと木古内駅からと八雲駅から下記のバス便があります。
その他の便は函館バスにお問い合わせ下さい。
函館バス (0139-52-0025)

J R 木古内線 木古内駅				J R 函館線 八雲駅		
6:14	9:29	11:09	(発)	9:32	15:37	
7:37	10:52	12:32	(着)	11:12	17:17	
江差ターミナル				江差ターミナル		
11:05	12:59	16:02	(発)	6:50	12:35	
12:28	14:22	17:25	(着)	8:30	14:15	
J R 木古内線 木古内駅				J R 函館線 八雲駅		